



石の枕

びよーんと琵琶が鳴って、平家物語の一節が胸をよぎる。<奢(おご)れる人も久しからず、唯春の夜の夢のごとし>。16兆円を越す負債を残し、アメリカンドリームの一つが終わった。

破綻したゼネラル・モーターズは20世紀のある時期、間違いなく「世界で最も倒産しそうにない会社」だった。アメリカという国家と、自動車という消費財。二つの降起が重なる高みに、資本主義の一丁目一番地に、その巨塔はそびえていた。(天声人語)

昔、江戸城を築いた太田道灌は、父から手紙を受けた。そこには、上記の平家物語の一節が書いてあった。高慢になるなよ、とのことであろう。彼は反発して「おごらざる者も久しからず」と返書を送った。

これではニヒルである。人間はソロモンの言葉を引用すれば、「神を畏れ、その戒めを守れ、これこそ人間としての本文(Duty・義務)である」

教会を築き上げることも、家庭を建て上げることも同じこと。サタンは虎視眈々と獲物をねらっている。聖書はトラでなく「ほえたけるしし(ライオン)のように、食いつくすべきものを求めて歩き回っている」(Iペテロ5の8)とある。サタンは小さなすき間から入り込む。あんなに恵まれていた夫婦の間に、兄弟姉妹の間に、音もなくすーと入ってくる。こちらが神の言葉を武器として闘ったら、必ず勝てる。ホント。日頃から家族を守るためにも、寸暇を惜しんで、聖書を開き、名前を挙げて祈る習慣をつけたい。当り前のことを継続したら大きな力になる。(霊的に鈍感でニブイ人々よ！注意して下さい)

次も朝日新聞の夕刊のコラム「素粒子」より。ビックリ！聖書の引用でした。「木には望みがある。たとえ切られてもまた芽をだし、その若枝は絶えることがない。たとえその根が地の中に老い、その幹が土の中に枯れても、なお水の潤いにあえば芽をふき、若木のように枝を出す」

上記は旧約聖書ヨブ記の中。どこか探してみましょ。朝日新聞社の中に聖書に強い人がいるらしい。私たちも「リビングライフ」を楽しみましょう。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょ！  
 Aコース:ヨハネ16章~20章 Bコース:歴代志下23章~エズラ記5章

「恐れることはない。行って兄弟たちに、ガリラヤに行け、そこでわたしに会えるであろう」と告げなさい。」

(マタイ二十八の十一)

司会 ①森屋師 ②松永兄 ③鷲沢兄

奏楽

祈禱 ①三畑兄 ②川村師 ③大川師

賛美 聖歌498番 (それ神はそのひとり子を)  
(目をあげよ王の王に)

「3つの愛」

聖書 ① ヨハネによる福音書5章1~9節  
 ②③ マタイによる福音書28章5~7節

音楽 ① 倉知契師  
 ②③ Eternity

メッセージ ① 「水が動いた時」 柴田順一副牧師  
 ②③ 「心のガリラヤで会います」 中野雄一郎先生

賛美 「地のちりにひとしかり」(522・献金)

頌栄 「シャローム・シャローム」(アーメン)

祝禱

【大和ニュース】

- ・ 本日は世界的巡回伝道者「中野先生ご夫妻」をお迎えできて大感謝です！
- ・ 受洗おめでとう！①佐渡紅美姉(ルツ会) ②森田雅博兄(モーセ会)
- ・ 今日から「入門講座」3回シリーズ。毎日曜9時。受洗希望者は必ず。無料。
- ・ 本日、ヨシュア会、カレブ会、エステル会、GM、ICA祈会、J. PLUS等あり。
- ・ 今週の祈禱会には、奥山実先生が来られます。水曜夜と木曜朝。
- ・ 福音礼拝は、火曜夜2時半。説教は倉知契副牧師。「待ち方」
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時。説教は佐々木智行補教師。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時。説教はJ. Osteen師(V)。楽しいですよ。
- ・ ご婚約おめでとうございます。畑中様と綴木万里子様。本日第3礼拝後。
- \* インフルエンザ対策:うがいと手洗いを励行して下さい。まだ握手は禁止です。
- ・ 「150周年記念大会」のA券B券C券はロビーで受付ます。(晩餐会は直接。)